

ABOUT

SDS

WHAT IS SDS ?

ソーシャル・データサイエンス（通称SDS）学部は、社会科学とデータサイエンスの融合により現代社会における新たな課題を解決できる人材の養成を目指し2023年度から創設された新学部で、データサイエンスについて体系的に学習しながら一橋伝統の社会科学分野を幅広く学ぶことが可能です。また「文理共創」の理念のもと、五学部では唯一前期日程で文理関係なく受験できる独特な科目設定で、数学の配点が非常に高いほか、社会科学の代わりに数理的思考力や情報技術の活用力を測るSDS特有の総合問題が出題されることも特徴です。

CURRICULUM

1年次ではデータサイエンス・社会科学それぞれを体系的に学習し、2年次以降は両分野を複合的に学んでいきます。3年次以降では一橋大学伝統の少人数でのゼミによって知識を深めながら学士論文を執筆していくほか、企業や政策機関などから現実の問題意識とデータ提供を受けてデータ分析・考察を行うPBL (Project-Based-Learning) 演習を行い、これにより社会科学とデータサイエンスの知識を融合する経験を得ることができます。

STUDENTS' VOICES

SDS 1期生の声をお届けします。

学部内の仲が良い！

SDS学部は1学年60人ほどの少人数で、1年次は授業のほとんどが必修のためほぼ毎日学部生全員が同じ教室で授業を受けます。そのため他学部と比べて学部内での仲も良く、学部LINEには全員が参加しており活発に交流しています。

教員陣のやる気を感じる！

72年ぶりの新学部として創設されたSDS学部は現在、総勢18名もの教員が在籍しており、一橋大学の特徴である少人数制教育の伝統を受け継いでいます。また、SDS学部としての公式サイトやSDS学部・研究科のSlackが存在したり、教員と学部生、院生の積極的な交流機会が多数用意されていたりと教員陣によるサポートも充実しています。

整備される東本館が楽しみ！

近々、三菱地所と一橋大学の共同研究の一環として東本館の1階・2階の一部がインキュベーション・交流拠点として整備されることが発表されました。1階には他学部や外部の方も集う開放的な交流空間である“Common area”、2階にはさまざまな研究の拠点となる“Laboratory area”や外部の方との交流にも適した“Lounge area”などが設置される計画で、オープンは9月の予定です。

今年度新設された学部だよ。

STUDY MODELS

SDS学部では法学や経済学などさまざまな社会科学分野の導入科目を社会科学入門（〇〇学）という形でSDS学部の単位として履修することができ、1年次に広範な社会科学分野に触れてから2年次以降の進路を見定めることが可能です。また、SDS学部は社会課題を解決するゼネラリストの養成を目指して人材を開発・マネジメント型と分析・マネジメント型の2種類に分類し、後者はさらに金融機関と政策機関の2つに分類したうえでそれぞれの履修モデルを掲示しています。

開発・マネジメント型

データ分析や大規模データの管理・活用の知識に加え、社会科学を活用して利便性の高いデータ分析基盤を開発することのできる人材のことで、製品の製造だけでなく、流通や販売をも管轄できる経営幹部の候補として社会に貢献できることを目的としています。

開発・マネジメント型の特徴的な履修科目例

| | データサイエンス | 社会科学(社会課題) | 社会科学(ビジネス) |
|-------|----------|-----------------------|------------------------------|
| 導入レベル | ※1 | 社会科学入門（社会学） | 社会科学入門（経営学） |
| 基礎レベル | データベース | 社会心理学[社]※2 (社会的分野) | 経営戦略論とDS ^{データサイエンス} |
| 発展レベル | 応用人工知能 | 持続的発展のためのデータ分析 | データに基づく経営意思決定 |

分析・マネジメント型

社会科学とデータサイエンスを融合した知識を活用し、既存の社会科学では解決できない新たな課題に対応可能な組織運営に能動的に関与できる人材のことで、各機関・産業で分析業務を遂行できる能力を備えたうえで経営幹部の候補として社会に貢献できることを目的としています。

分析・マネジメント型(金融機関)の特徴的な履修科目例

| | データサイエンス | 社会科学(社会課題) | 社会科学(ビジネス) |
|-------|----------|------------------------|-------------------------------|
| 導入レベル | ※1 | 社会科学入門（法学） | 社会科学入門（金融） |
| 基礎レベル | ベイズ統計学Ⅰ | 民法[法]※2 (債権総論・担保物権) | ファイナンスとDS ^{データサイエンス} |
| 発展レベル | ベイズ統計学Ⅱ | 知的財産法[法]※2 | 金融市場データ分析 |

分析・マネジメント型(金融機関)の特徴的な履修科目例

| | データサイエンス | 社会科学(社会課題) | 社会科学(ビジネス) |
|-------|----------|----------------------------|-------------------------------|
| 導入レベル | ※1 | 社会科学入門（法学） | 社会科学入門（経済学） |
| 基礎レベル | 公的統計 | 政治学とDS ^{データサイエンス} | マクロ経済学とDS ^{データサイエンス} |
| 発展レベル | 機械学習理論 | 計量政治学 | 空間・不動産データ分析 |

※1 導入レベルのデータサイエンス科目は全て必修のため掲載していません。
 ※2 他学部科目です。[法]なら法学部科目、[社]なら社会学部科目を示します。

理系っぽくてかっこいいよね。